

石油天然ガス権益・安定供給の確保に向けた資源国との関係強化支援事業

資源エネルギー庁資源・燃料部石油・天然ガス課
資源エネルギー庁資源・燃料部石油精製備蓄課
通商政策局中東・アフリカ課
通商政策局ロシア・中央アジア・コーカサス室

令和5年度予算額 **38 億円 (41 億円)**

事業の内容

事業目的

資源国のニーズに対応して、幅広い分野での協力事業を日本企業等の強みを活かし実施するとともに、資源国に対する日本からの投資促進・事業展開等について支援を行い、資源国との戦略的かつ重層的な関係を構築することにより、日本企業による石油・天然ガス権益の確保や安定供給の確保を実現することを目的とします。

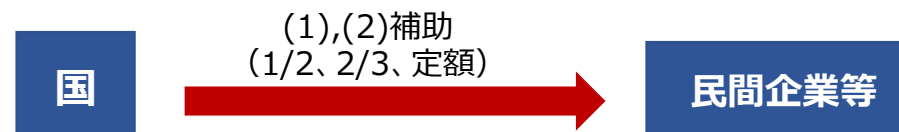
事業概要

我が国企業による石油・天然ガスの権益獲得や安定供給の確保を実現するために、資源国のニーズに対応した資源分野にとどまらない幅広い分野における協力事業の実施や資源国に対する我が国企業の投資促進等を通じて、資源国との戦略的かつ重層的な関係の構築を目指します。

特に、資源国においても化石燃料資産の座礁化を防ぐ等の理由で、水素・アンモニア、CCS（二酸化炭素回収・貯留）等への関心が高まっていることなどから、こうした分野における我が国企業と資源国との間での協力事業を推進し、包括的資源外交を展開していくこととし、以下の取組を行います。

- (1) 産油・産ガス国への産業協力事業
- (2) 産油・産ガス国への投資促進事業

事業スキーム（対象者、対象行為、補助率等）



<事業例>

産油・産ガス国への産業協力事業



人材育成を目的としたインターンシップ受入 (UAE)

産油・産ガス国への投資促進事業



本邦企業のビジネス展開を目的としたフォーラムの開催 (サウジ)

成果目標

資源国との戦略的かつ重層的な関係の構築を目指すため、毎年、10か国以上の資源国において、産業協力等事業や投資等促進事業を実施します。